



「ビブリオバトルやまなし 2022」実施要項 (改訂版)

【目的】 家族や友人、親しい人などに本を贈る習慣を広め、県民一人ひとりの読書への関心と、読書習慣を確立することにより、本県での読書活動の推進を図る「やまなし読書活動促進事業」の一環として、ビブリオバトルを実施する。

*ビブリオバトルとは、「バトラー」と呼ばれる発表者たちが、おもしろいと思う本の魅力を5分間で紹介しあい、「読みたくなった」と思った聴衆の投票数で勝敗を決定する。「ビブリオ」は「本」の意味で、「戦い」の「バトル」と合成した言葉で、知的書評合戦ともいわれている。

【主催】 山梨県教育委員会

【共催】 山梨県立図書館 やまなし読書活動促進事業実行委員会

【後援】 読売新聞社 活字文化推進会議

【日時】 令和4年12月11日(日) 開会式 12:00 (受付開始11:30)

【会場】 山梨県立図書館1階 イベントスペースほか

【部門】 ① 中学生の部 (山梨県内の中学校に在籍する生徒)

② 高校生の部 (山梨県内の高等学校に在籍する生徒)

③ 一般の部 (山梨県に在住、または勤務している方、大学生も含む。中高生は除く)

【実施方法】 *ビブリオバトル公式ルールに準じる。

*それぞれの部門ごとに『チャンプ本』1冊を決定する。

【感染症拡大予防対策】

*新型コロナウイルス感染症拡大予防対策をとった上で実施する。

*観戦者(オーディエンス)は応募者(バトラー)1名につき人数制限をする。

【当日の日程】

11:30～ 受付 (1階 イベントスペース内)

12:00～ 開会式

12:15～ 一般の部

13:30～ 中学生の部

14:35～ 高校生の部

16:10～ 表彰式・閉会式 (結果発表を含む)

【応募期間】

令和4年10月3日（月）～ 令和4年10月28日（金）

【応募方法】

*中学生の部、高校生の部の応募については、各学校で1名とする。学校を通じて郵送にて応募する。

*一般の部は、山梨県教育庁生涯学習課まで、メール・Fax・郵送等にて応募する。

なお、一般の部で応募者多数（9名以上）となった場合は、発表要旨を送付してもらい書類選考にて予選を行う。

*観戦者（オーディエンス）は応募者1名につき5名以内を事前登録制とする。

*応募の際には「個人情報の第三者提供等に関する同意書」を提出すること。提出がない場合は個人情報の第三者への提供は行わない。

【注意事項】

新型コロナウイルス感染症拡大対策として、日程等の変更・中止の措置を行うこともある。生涯学習課のHPにて連絡を行うため、確認すること。



投票権のない当日の観戦者についても検討中（コロナウイルスの感染状況による）

全国大会について

・全国中学校ビブリオバトル大会は開催の方針。

・全国高等学校ビブリオバトル大会：令和5年1月22日（日）開催予定

大阪府茨木市 立命館大学大阪いばらきキャンパス・グランドホール

・一般の部の全国大会：令和5年3月12（日）開催予定

奈良県生駒市 生駒市図書館 ※交通費・補助金はなし。

～ビブリオバトル公式ルール～

- ① 発表参加者が、読んでおもしろいと思った本を持って集まる。
- ② 順番に、1人5分間で本を紹介する。
- ③ それぞれの発表の後に参加者全員で、その発表に関するディスカッションを2～3分おこなう。
- ④ すべての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を、参加者全員1票でおこない、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

ビブリオバトルハンドブック（子どもの未来社）より